

わたしの 妊娠報告書

記載日 2016 年 3 月 10 日

おめでた宣言日	2015 年 10 月
年齢 (43) 歳	平成 (22) 年 (11) 月 結婚
私は (顕微授精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(3) 年 (3) ヶ月
他院での治療歴	(なし) あり→内容 ()
ASKA での治療歴	
一般不妊治療	
<input checked="" type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法	(2) 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法	() 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精	() 回
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精	(1) 回
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法	() 回
<input type="checkbox"/> 体外受精	() 回
<input checked="" type="checkbox"/> 顕微授精	(5) 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

晩婚で高齢だった為、期限を決めて「この間は手間もお金も借しらずに全力で取り組もう。それで駄目ならキッパリ諦めよう」と治療開始前に夫婦で決めておき、治療と並行して「妊娠しなかった場合、残りの人生を二人でどんな風に過ごそう」と色々話し合っていた為、気持ち的に余裕を持って取り組めたのが良かったのかと思います。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

期限を決めての取り組みだったので、初回から先生にご相談して早めのステップアップをお願いしました。1~2回チャレンジして結果が出なかった場合は、すぐに次の段階に進めて下さったので時間を無駄にせず済みました。結果的に、これが最後と決めた顕微授精で、最初に決めていた期限の一日前に妊娠が判明しました。早目に顕微授精まで進めた事が、良い結果となりました。

その他（通院・治療費・家族など）

通院は車で15分でしたので、体に負担はありませんでした。実家も近いので両親にも採卵後の体調不良時など大変助けてもらいました。

夫には治療内容やそのメリット・デメリット、副作用などを詳しく説明して理解してもらい、二人で治療に向き合う体勢が取れたのが良かったと思います。また、同じく不妊治療を経験した友人達に色々話を聞いてもらったのも、気持ちが一層楽になりました。

治療中の方へのアドバイス

自分の体や心に対して、自分では分かっているつもりでも、実際は無理をしようとするのが、不妊治療中には多々あると思います。私も採卵後「キツと皆もこれ位辛いだろう」と痛みや不調を我慢していたら、卵巣過剰刺激症候群(OHSS)になっていて、回復に時間がかかってしまいました。体も心も無理をせず、おかしいと思ったら先生や身近な人に相談するのが大切だと思います。

スタッフへのご意見など

採卵前の注射時など、いつも笑顔で励まして下さったり、心が折れそうな時には手を握って話を聞いて下さったりと、治療中は常にスタッフの方々が心に寄り添って下さいました。それがあつからこそ、辛い時でも立ち直って次の治療に取り組めました。中山先生やスタッフの方々に、心から感謝しております。

本当にありがとうございました。

.....